

平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)



平成17年 8月 8日

上場会社名 丸全昭和運輸株式会社

(コード番号：9068 東証第1部)

(URL <http://www.maruzenshowa.co.jp/>)

代表者 取締役社長 野口 正剛

問合せ先責任者 取締役経理部長 山形 正治 (TEL：045－671－5861)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満切捨

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	21,746	2.8	856	△7.5	1,041	△3.4	669	7.9
17年3月期第1四半期	21,154	8.2	926	9.0	1,077	8.2	620	18.7
(参考)17年3月期	86,360		3,376		3,768		2,187	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	7.39	—
17年3月期第1四半期	6.84	—
(参考)17年3月期	23.44	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	89,349	47,558	53.2	524.67
17年3月期第1四半期	87,911	45,883	52.2	505.96
(参考)17年3月期	89,164	47,259	53.0	521.33

(参考1) 個別経営成績等の状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	17,891	0.9	747	△8.3	936	△4.2	609	5.4
17年3月期第1四半期	17,725	3.4	815	△1.8	977	0.3	578	7.6
(参考)17年3月期	71,443		3,247		3,535		2,166	

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	45,000	2,000	1,250
通期	91,000	4,000	2,450

(参考2) 平成18年3月期の個別業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	37,000	1,750	1,100
通期	75,000	3,550	2,200

(注)業績予想については、本資料発表時点で入手可能な情報を前提に算出したものであり、実績は異なる結果となる可能性があります。

経営成績及び財政状態

1. 経営成績

①当第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）の概況

当第1四半期の運輸業界は、米国と中国に牽引された日本の景気の穏やかな回復基調により、生産関連貨物や消費関連貨物は堅調な動きとなりましたが、生産拠点の海外移転による国内貨物量の減少、企業物流費の削減に加え、原油価格の高騰等のコスト増加要因が重なり、依然として厳しい状況が続いております。このような状況下、当社グループは、特に今年度は「第二次中期経営計画」の最終年度として、段階的に機能し始めた3PLシステム（新情報システム）の有効活用による新規荷主・新規業務の獲得、既存業務に関しては、顧客の視点で改善提案すると共に請負範囲を広げる営業により、顧客の商流まで踏み込んだ物流におけるベストパートナーとして、付加価値の高い物流サービスを提供する総合物流企業をめざして努力してまいりました。

その結果、新規業務の獲得や既存業務の深耕、そして総コスト圧縮などに努めましたが、燃料価格の高騰やシステム導入初期費用の発生等の収益圧迫要因の増加により、当第1四半期の収益は当初の計画よりやや下方に推移し、売上高は21,746百万円と前年同期比591百万円（2.8%増）の増収となりましたが、営業利益は856百万円と前年同期比69百万円（7.5%減）、経常利益は1,041百万円と前年同期比36百万円（3.4%減）と減益、但し当期純利益はIT投資減税の影響もあり、669百万円と前年同期比49百万円（7.9%増）の増益となりました。

なお、事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

（単位：百万円）

区 分	当第1四半期			自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日		
	物流事業	構内作業 及び機械 荷役事業	そ の 他 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	17,484	3,718	543	21,746	—	21,746
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	17,484	3,718	543	21,746	(—)	21,746
営業費用	16,908	3,514	467	20,889	(—)	20,889
営業利益	576	203	76	856	(—)	856

（単位：百万円）

区 分	前第1四半期			自 平成16年 4月 1日 至 平成16年 6月30日		
	物流事業	構内作業 及び機械 荷役事業	そ の 他 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	16,741	3,879	533	21,154	—	21,154
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	16,741	3,879	533	21,154	(—)	21,154
営業費用	16,119	3,652	455	20,228	(—)	20,228
営業利益	621	227	77	926	(—)	926

②当期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の見通し

平成17年5月21日の決算短信（連結）で発表した見通しは、変更ございません。

2. 財政状態

当第1四半期の財政状態につきましては、総資産は前第1四半期末と比較して1,437百万円増加しましたが、それは主に株主資本1,675百万円の増加（株主資本比率は1.0%改善）によるものです。

要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期		前第1四半期		比較増減	前連結会計年度	
	平成17年6月30日現在		平成16年6月30日現在			平成17年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
(資産の部)							
流動資産	27,020	30.2	26,240	29.8	779	26,770	30.0
現金及び預金	5,946		5,909		36	5,982	
受取手形	1,406		1,818		△411	1,534	
営業未収金	15,644		14,611		1,033	15,945	
有価証券	50		—		50	50	
たな卸資産	158		186		△27	117	
繰延税金資産	545		591		△46	549	
その他	3,290		3,189		101	2,612	
貸倒引当金	△21		△65		44	△21	
固定資産	62,328	69.8	61,670	70.2	657	62,394	70.0
有形固定資産	40,223	45.0	40,637	46.2	△413	40,377	45.3
建物及び構築物	20,480		20,991		△510	20,579	
機械装置及び車両	3,415		3,694		△278	3,466	
土地	15,825		15,747		77	15,745	
その他	502		204		298	584	
無形固定資産	2,728	3.1	2,130	2.4	597	2,735	3.1
投資その他の資産	19,376	21.7	18,902	21.6	473	19,281	21.6
投資有価証券	14,816		14,345		471	14,540	
その他	4,648		4,678		△30	4,824	
貸倒引当金	△88		△120		31	△83	
資産の部合計	89,349	100.0	87,911	100.0	1,437	89,164	100.0
(負債の部)							
流動負債	24,978	28.0	24,816	28.2	162	24,887	27.9
支払手形	96		115		△18	115	
営業未払金	8,516		8,290		226	8,705	
短期借入金	10,935		10,319		615	10,956	
その他	5,428		6,090		△661	5,109	
固定負債	16,779	18.8	17,207	19.6	△428	16,983	19.1
長期借入金	9,623		10,002		△379	9,847	
退職給付引当金	4,413		4,834		△421	4,599	
その他	2,743		2,370		373	2,536	
負債の部合計	41,757	46.8	42,024	47.8	△266	41,870	47.0
(少数株主持分)							
少数株主持分	32	0.0	4	0.0	28	35	0.0
(資本の部)							
資本金	9,117		9,117		0	9,117	
資本剰余金	7,843		7,843		0	7,843	
利益剰余金	28,745		27,141		1,603	28,463	
その他有価証券評価差額金	4,187		4,109		77	4,181	
為替換算調整勘定	△175		△183		7	△189	
自己株式	△2,160		△2,145		△14	△2,158	
資本の部合計	47,558	53.2	45,883	52.2	1,675	47,259	53.0
負債・少数株主持分及び資本の部合計	89,349	100.0	87,911	100.0	1,437	89,164	100.0

要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目		当第1四半期		前第1四半期		増減金額	前連結会計期間		
		自平成17年4月1日 至平成17年6月30日		自平成16年4月1日 至平成16年6月30日			自平成16年4月1日 至平成17年3月31日		
		金額	比率	金額	比率		金額	比率	
経常 損益 の 部	営業 損益 の 部	営業収益	21,746	100.0	21,154	100.0	591	86,360	100.0
		営業収入	21,746		21,154		591	86,360	
	営業 費用 の 部	営業費用	20,889		20,228		661	82,983	
		営業原価	20,015		19,422		592	79,780	
		販売費及び一般管理費	874		805		68	3,202	
	営業利益		856	3.9	926	4.4	△69	3,376	3.9
	営業 外 損益 の 部	営業外収益	263		226		36	698	
		受取利息及び配当金	179		151		28	277	
		持分法による投資利益	46		48		△1	202	
		雑収入	36		27		9	218	
営業外費用		78		74		3	306		
支払利息	69		68		0	275			
雑損失	9		6		2	31			
経常利益		1,041	4.8	1,077	5.1	△36	3,768	4.4	
特別 損益 の 部	特別利益	98		15		83	163		
	特別損失	16		27		△10	253		
税金等調整前第1四半期(当期)純利益		1,123	5.2	1,066	5.0	57	3,678	4.3	
法人税、住民税及び事業税		396		457		△60	1,380		
法人税等調整額		54		△12		66	105		
少数株主利益		2		0		1	4		
第1四半期(当期)純利益		669	3.1	620	2.9	49	2,187	2.5	